

離転職者等職業訓練 募集案内

県立和歌山産業技術専門学院では、下記のとおり訓練生を募集しています。

訓練希望の方は、ハローワーク窓口までお申し出ください。他の職業訓練との併願はできません。

記

◇ 訓練コース番号 5-08-30-133-05-0090

◇ 訓練科目「介護初級科2」

○ 訓練場所 社会福祉法人 喜成会

和歌山県和歌山市北野128番地

TEL 073-462-3033

- 1 訓練期間 令和8年10月28日（水）～ 令和9年1月27日（水）（3か月間）
- 2 募集定員 10名（最低実施人数 3名）
- 3 対象者 介護職員として介護関連職種に就職を目指す方を対象に、公共職業安定所長から受講あっせんを受けることができる方。
- 4 訓練経費 【受講料】 無料。
【自己負担】 教科書代 12,430円（税込）
同行援護従業者養成研修一般課程に若干の経費
職業訓練生総合保険料3,100円＋払込手数料
訓練期間中の事故に備えた損害賠償責任保険への加入が必要です。
- 5 募集期間 令和8年9月4日（金）～ 令和8年9月28日（月）各ハローワークで受け付けます。
- 6 選考
 - ・ 日時：令和8年10月7日（水）10：00開始
 - ・ 受付時間：9：30～9：50（試験開始後の受験は認めません。）
 - ・ 会場：和歌山県立和歌山産業技術専門学院（別紙選考会場略図参照）
和歌山市小倉90番地
 - ・ 選考方法：面接（対面式）
※選考試験には合格ラインがあり（面接：配点50点、合格最低得点25点以上）、募集定員に満たない場合でも不合格になる場合があります。詳しくは学院ホームページをご覧ください。
※選考試験実施の案内状は送付いたしません。
受講申込をされた方は上記の時間・場所にお越しください。
※選考当日は筆記用具（鉛筆、消しゴム、黒ボールペン）を持参してください。
※選考試験には他人に不快感を与えない軽装でお越しください。
※選考結果は文書で通知します。
- 7 訓練内容等 介護に携わる者が、基本的な介護業務を行うことができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。
障害者（児）の増大かつ多様化するニーズに対応した適切な居宅介護等を提供するための必要な知識及び技能を有する居宅介護従業者等の養成を図る事および障害者（児）サービス事業所への就職も可能とすることを目的とする。
- 8 取得目標資格
 - ・ 介護員養成研修介護職員初任者研修課程
 - ・ 障害者居宅介護従業者基礎研修課程
 - ・ 同行援護従業者養成研修一般課程
 - ・ 普通救命講習

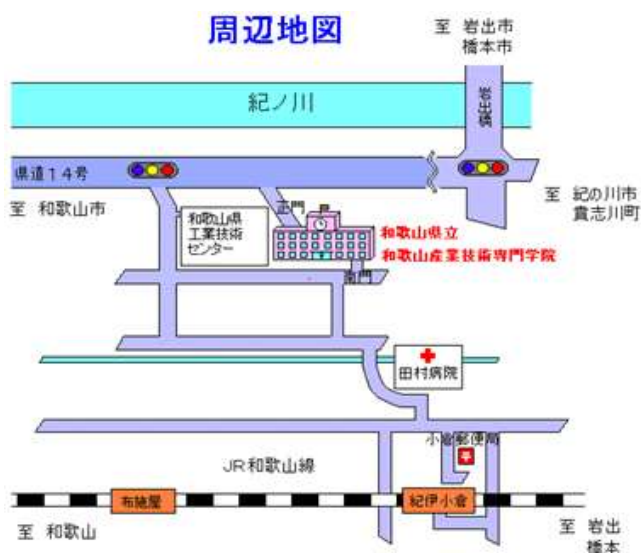


- 9 訓練時間等 原則 月曜日～金曜日（土・日・祝は休み） 9:00～16:25
1日あたり6時間 ただし、実習期間中は、実習先に応じた訓練時間となります。
- 10 訓練委託先 社会福祉法人喜成会 和歌山市北野128番地
- 11 その他 選考会場と訓練実施場所が異なりますので、ご注意ください。
詳しくは、県立和歌山産業技術専門学院までお問い合わせください。

※一定の要件を満たす方は「求職者支援制度」により「職業訓練受講給付金」の支給等を受けることができます。詳しくは、ハローワークにお問い合わせください。

和歌山県立和歌山産業技術専門学院 総務課
和歌山市小倉90番地 TEL 073-477-1253

○ 選考試験会場



和歌山県立和歌山産業技術専門学院

和歌山市小倉90番地

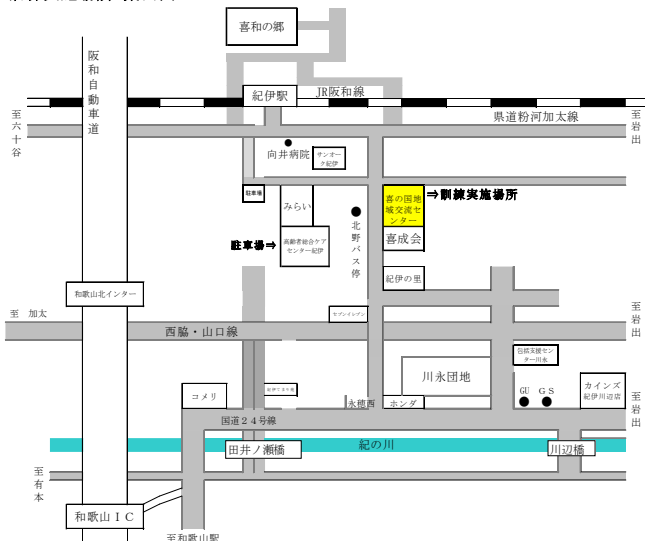
TEL: 073-477-1253

アクセス方法

鉄道利用 JR和歌山線紀伊小倉駅 徒歩10分

お車で来られる方は運動場へ駐車してください。

訓練実施場所 案内図



○ 訓練実施施設

社会福祉法人喜成会

和歌山市北野128番地

TEL: 073-462-3033

委託訓練カリキュラム

訓 練 科 名		介護初級科2		就職先の職務	介護関連の職種
訓 練 期 間		令和8年10月28日 ～ 令和9年1月27日			
訓 練 目 標		介護に携わる者が、基本的な介護業務を行うことができるよう最低限の知識・技術とそれを実践する際の考え方のプロセスを習得する。 障害者(児)の増大かつ多様化するニーズに対応した適切な居宅介護等を提供するための必要な知識及び技能を有する居宅介護従業者等の養成を図る事および障害者(児) サービス事業所への就職も可能とすることを目的とする。			
取 得 目 標 資 格		①介護員養成研修介護職員初任者研修課程（訓練終了時に左記課程も修了） ②障害者居宅介護従業者基礎研修課程 ③同行援護従業者養成研修一般課程 ④普通救命講習（訓練終了時に①～④の課程も修了）			
受 講 対 象 者		介護職員として介護関連職種に就職を目指す求職者			
		科 目	科目の内容	リテラシー項目番号	時間
訓 練 内 容	学 科 及 び 実 技	介護職員初任者研修課程	職務の理解（6h）、介護における尊厳保持・自立支援（9h）、介護の基本（6h）、介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9h）、介護におけるコミュニケーション技術（6h）、老化の理解（6h）、認知症の理解（6h）、障害の理解（3h）、こころとからだのしくみと生活支援技術（75h）、振り返り（4h） ※こころとからだのしくみと生活支援技術については、一部実技演習を含む。		130
		障害者居宅介護従業者基礎研修	福祉サービスを提供する際の基本的な考え方に関する講義（3h）、障害者福祉及び高齢者保健福祉に係る制度及びサービス並びに社会保障制度に関する講義（4h）、居宅介護に関する講義（3h）、障害者及び老人の疾病、障害等に関する講義（3h）、基礎的な介護技術に関する講義（3h）、家事援助の方法に関する講義（6h）、医学等の関連する領域の基礎的な知識に関する講義（5h）、福祉サービスを提供する際の基本的な態度に関する演習（4h）、基礎的な介護技術に関する演習（10h）、事例の検討等に関する演習（3h）、生活介護を行う事業所等のサービス提供現場の見学（8h）		52
		同行援護従業者養成研修一般課程	障害福祉に係る制度及びサービスに関する講義（3h）、視覚障害者の疾病、傷害等に関する講義（2h）、障害者の心理に関する講義（1h）、基礎的な移動支援に係る技術に関する講義（4h）、演習（10h）		20
		労働安全衛生	労働安全衛生について		3
		D X テラシーの概要	就職先業界の社会課題とデータやデジタルによる解決、顧客価値の変化、社会環境の変化、データ・デジタル技術について、活用事例・利用方法についての留意点、介護記録ソフトの使用について	1. 12. 15	3
		社会人基礎講習	自己理解、職業意識、現場見学など仕事理解、接遇マナー、苦情対応、認知症サポーター養成講座		24
		就職支援	就職活動の進め方（キャリアデザイン、履歴書・職務経歴書の書き方、面接対応等）、修了評価		20
		小計			
	実 技（演 習）	介護記録の書き方	観察の視点を活かした介護記録の書き方		3
		介護予防運動指導及びレクリエーションの理解	介護予防と高齢者筋力トレーニングの実際、認知症予防とリハビリテーションレクリエーションの理解		3
		緊急時の介護	普通救命講習、緊急時に備える、急な体調変化への対応、事故が起こった際の対応、緊急時への対応と心構え		12
		小計			
	実 技（職 場 見 学 等）	職場見学等（介護老人福祉施設、居宅介護事業所、グループホーム、障害者支援施設などのうちから2か所以上かつ6時間以上）	介護老人福祉施設（24）、デイサービス・ホームヘルプサービス（18）、看護小規模多機能型居宅介護（6）、グループホーム（6）		54
		小計			
合計					324

就 職 支 援 の 具 体 的 内 容	1. ハローワーク求人情報を利用した就職支援とハローワークとの連携 2. ジョブカードの作成支援とキャリアコンサルティングの実施 3. PCを活用した個人別適正診断の実施 4. 当法人ネットワークを活用した就職の支援 5. 県社協人材センターとの連携による就職支援
使 用 す る 機 械 器 具 ・ 教 材 等	介護職員初任者研修テキスト（介護労働）、緊急時の介護（介護労働）、介護記録の書き方（介護労働）、同行援護従業者養成研修テキスト（中央法規）
備 考	・上記訓練時間とは別に開講・修了に係る行事を行う。 ・職場見学等は、下限は6時間以上とする。 なお、原則として現場での実施を基本とするが、職場見学はオンラインでの実施も可とする。